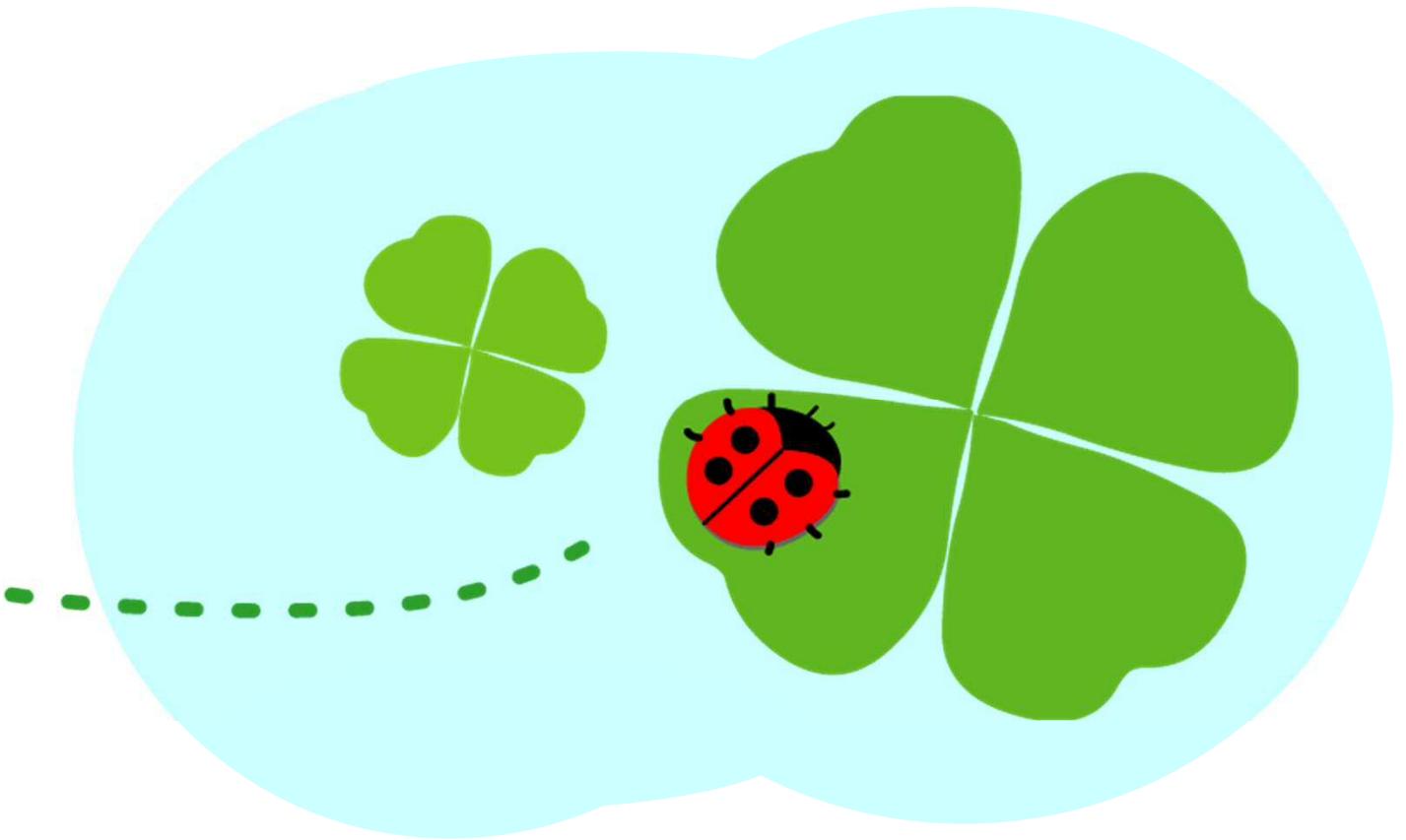


前立腺連携

(PSAフォロー)



地方独立行政法人
市立東大阪医療センター

はじめに

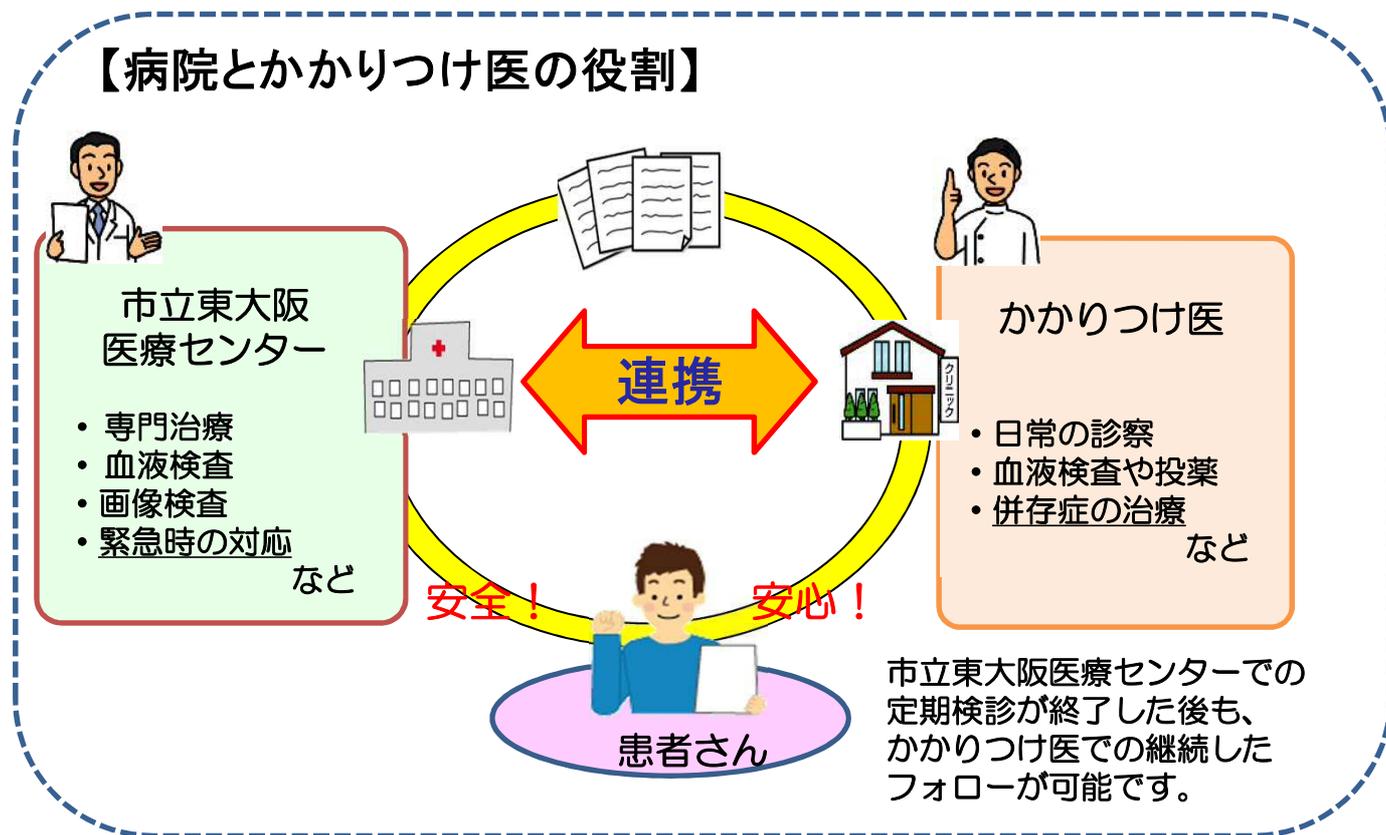


『前立腺連携（PSAフォロー）』とは、市立東大阪医療センターの主治医と地域のかかりつけ医が、あなたの治療経過を共有するための「治療計画書」のことをいいます。

この治療計画書『前立腺連携（PSAフォロー）』に沿って、二人の主治医の先生が、あなたの治療経過をサポートします。

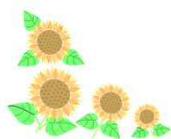
病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が行い、専門的な治療は市立東大阪医療センターが行います。

【病院とかかりつけ医の役割】



メリット

- ① 通院の負担（外来待ち時間や長い通院距離）を軽くします
- ② 併存症の治療も、情報を共有することで安全に受けることができます
- ③ 緊急時は地方独立行政法人 市立東大阪医療センターに紹介され、診療を受けることができるため安心です



PSAフォローについて

日本における前立腺がんは高齢化社会の進展や生活の欧米化、前立腺がん検診の普及もあり年々増加傾向にあり、胃がんや肺がんと共に日本男性で最も多いがんの一つです。一方、前立腺がんは男性のがん死の6位にとどまり、必ずしも命に関わるがんというわけではありません。

前立腺がんの特徴としては、早期がんではほとんど症状がないことが挙げられます。進行がんになってはじめて排尿障害や骨の転移による痛みなど、症状が出現します。しかし、残念なことに進行性の前立腺がんでは根治療法は望めません。つまり、根治可能な早期の前立腺がんは検診でしか見つけることができないのです。

前立腺がんの検診は採血をしてPSAという前立腺がんの腫瘍マーカーを測定するだけで可能です。がんが疑わしい場合には精密検査（＝前立腺生検）を行い、がんがあるかどうかだけでなく、がんの進行の速さを調べることとなります。そして、その方の健康状態や、がんの進行の速さなどを考慮し、適切な治療方法の選択を行うこととなります。また、標準的な前立腺生検でも20-30%の前立腺がんは見逃されてしまいます。その為、がんが見つからない場合でも、PSA 検査を継続することが必要です。

このPSAフォロー冊子は、診察とPSA採血のスケジュールが要約して記載されています。病状に変化がみられた場合は、連携先の先生を通じて地域医療連携室に連絡下さい。

連携先から当院への円滑な受診が可能になっています。冊子は連携を円滑にする為に使用します。

患者さんは当院と連携病院・診療所と連携して治療を行います。患者さんを中心に複数の医療機関によるチーム医療が実現でき、医療の向上が図られます。

連携医（開業医）

PSA値
年 月 日

ng/ml

～メモ～

パス病院

MR I 所見

施行(20 年 月 日)・未施行

所見:

直腸診所見

施行(20 年 月 日)・未施行

所見:

生検結果

施行(20 年 月 日)・未施行

結果:

～メモ～

地方独立行政法人市立東大阪医療センター相談窓口のご案内

相談窓口

（ 地域医療連携室 ）

がん相談・医療相談など

患者さんの相談に対応します。

患者さんが病院に対する安心感と信頼感を持って療養に専念していただけるように相談をお受けしています。

市立東大阪医療センターに入院・通院されている患者さん・家族の方が安心して医療・看護が受けられるよう、医師または看護師など地方独立行政法人市立東大阪医療センターのスタッフとの連携はもとより、地域の医療・保健・福祉などの各機関と協働・連携をとりながら支援を行っています。

窓口時間：月～金曜日

午前9時 ～ 午後4時30分

（土・日・祝日・年末年始を除く）

電話番号：06-6781-5101（代表）



予約変更について

診察予約の変更を承ります。

泌尿器科外来受付へ直接ご連絡いただいております。

電話番号：06-6781-5101（代表）

予約外受診

必要があれば、予約外診療も受け付けています。

受診の際は、診療受付までお問い合わせください。

夜間・休日などの対応

緊急を要する場合で、休日や夜間等かかりつけ医を受診

できないときは、市立東大阪医療センターまでご連絡ください。

電話番号：06-6781-5101（代表）





地方独立行政法人
市立東大阪医療センター

電話番号 06-6781-5101